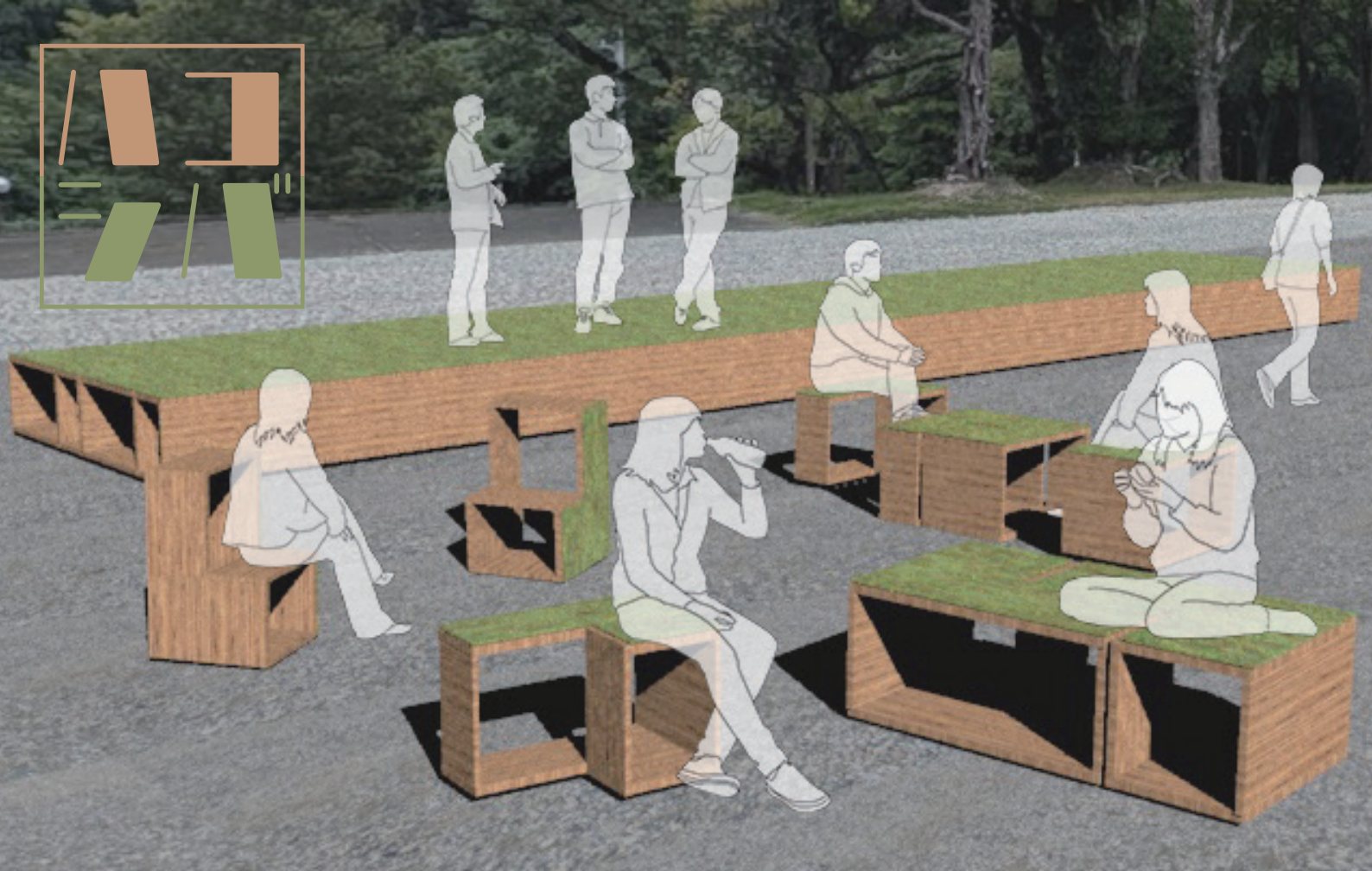




1 コンセプト

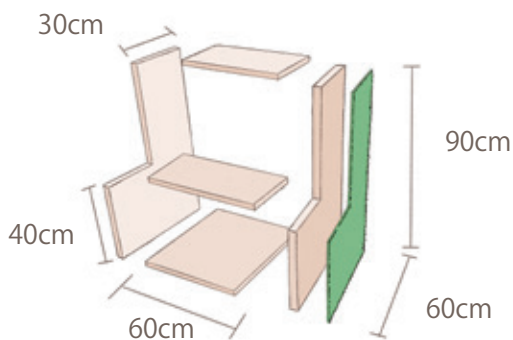
この BOX は、体育館跡地に学生生活の楽しい出来事を生みだす可変的な『場』の装置である。

高さ 90cm、横幅 60cm の BOX は、学生が使い方や状況に応じて自由に組み合わせることができ、空間を作る楽しさを誘発する。また、BOX の側面には芝生を貼り、無機質な空間に彩りと立体感を創出する。

2 作り方

パイン集成材(厚さ 2.5cm)を各パーツに切り、釘(ステンレスコースレッド)を使用し接合する。木材の保護剤として外部用塗料を塗装したのち、下図のように BOX の片側面に人工芝を貼り付ける。

BOX を作成する際には、体験型イベントとしてワークショップを実施する。単に完成したものを設置するのではなく、制作過程をイベント化する事によって学年や学科の枠を超えて交流を深める機会となる。



3 使い方

- ①単体で椅子として使用する。縦横どちらでも使用できる。
- ②横にした二つの BOX の座面を重ね合わせて机として使用する。
- ③横にした二つの BOX の背柱を重ね合わせてベッドとして使用する。これらは②に比べて少し縦長の形になる。
- ④ ③を集めてステージとして使用する。既存の体育館跡地の階段を活かし、階段からステージ上へ接続がしやすい位置に設置することを想定する。

このような多様な使い方により、休憩所としてはもちろん、他者との交流や会話が生まれ楽しい活動が起こる場となる。

